岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　鞆松永線道路改良事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　道路　トンネル・地下空洞

ボーリング名	Boring No.8	調査位置	No.107+1.58 R-12.09	北緯	34° 22' 49.4632"
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和元年12月 9日～ 令和元年12月12日	東経	133° 22' 31.9849"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 44.20m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	22.00m	地盤勾配	44° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：YBM製Y.S.0.1型 / エンジン：ヤンマー(株)製TF120V-E型 / ポンプ：(株)ワイビーエム製SP-40型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分
1	42.40	1.80		粘土混じり砂礫	黒灰						
2～11	22.20	22.00		流紋岩	褐灰	w4	D	D	Ⅳ	d	DH
3～4									Ⅴ		DM
5～11					暗灰						
6～11					淡灰褐	w5	E	E	Ⅵ		DL
7～11					茶褐						
11～22					褐茶	w4		D	Ⅴ		DM, DH, DM, DH

コア採取率 (%)　最大コア長 cm　RQD [%]

記事

- GL-0.00～0.25m間は表土層。植物根混入する。礫径φ3～30mm程度の角礫及び細砂～中砂を主体とし細粒分を含有する不均質層。GL-0.50～1.80m間、礫含有率上昇する。
- 中生代白亜紀の流紋岩。凝灰岩主体となる。風化の進行が著しく岩深部にまで及んでいる。
- GL-3.00～3.60m付近、変質程度が高く脆弱化し、含水やや高くなる。
- GL-5.00～6.75m間、色調変化し、変質の程度高くなる。岩片自体軟質化する。
- GL-6.00m付近、局部的に含水高くなる。
- GL-8.00～10.00m間、網目状の細脈が多く確認される。
- GL-10.00～12.00m間、局所的に含水を高くなる箇所認められる。
- GL-12.00m以深、局部的な硬質部散在する。
- GL-18.00m以深、やや硬質となり軟岩相当の岩盤主体となる。

孔内水位／測定月日：12/18 無し

標準貫入試験

深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
38	1.15 / 1.45	38 / 300		
50以上	2.15 / 2.42	50 / 270	270	
32	3.15 / 3.45	32 / 300		
36	4.15 / 4.45	36 / 300		
14	5.15 / 5.49	14 / 300		
18	6.15 / 6.45	18 / 300		
24	7.15 / 7.45	24 / 300		
10	8.15 / 8.49	10 / 300		
16	9.15 / 9.45	16 / 300		
13	10.15 / 10.45	13 / 300		
45	11.15 / 11.49	45 / 300		
50以上	12.15 / 12.41	50 / 260	260	
47	13.15 / 13.45	47 / 300		
44	14.15 / 14.45	44 / 300		
29	15.15 / 15.45	29 / 300		
49	16.15 / 16.45	49 / 300		
45	17.15 / 17.45	45 / 300		
50以上	18.15 / 18.39	50 / 240	240	
50以上	19.15 / 19.38	50 / 230	230	
50以上	20.15 / 20.44	50 / 290	290	
50以上	21.15 / 21.43	50 / 280	280	
50以上	22.15 / 22.42	50 / 270	270	

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
	3.15 物理 3.45	12/9	80	66／ケーシング	S/WC 打込み／打込みシュー	200	50			
エラスト		12/10			打込み／打込みシュー	0	0	0	W1/0	0
		12/11	100	66						
エラスト		12/12								
エラスト		12/13								